

# 平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

上菅田地域ケアプラザ

## 2 事業計画

### 地域の現状と課題について

- ・ エリア内の高齢化率が50%近くになる2つの大きな県営住宅では、独居高齢者または高齢者夫妻世帯、精神障害、認知症の方たちが多数暮らされています。その方たちの支援に対して地域の自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会等の活動は活発に行われていますが、後継者不足等の課題が変わらずにあります。

### 施設の適正な管理について

#### ア 施設の維持管理について

- ・ エレベーター保守点検の実施
- ・ 自動ドアの定期点検
- ・ 定期的なジュータン清掃の実施
- ・ 防火管理の遂行
- ・ 受電設備の保守点検の実施
- ・ 飲料水の受水槽清掃の実施
- ・ 水質検査の実施

#### イ 効率的な運営への取組について

- ・ 日々の効率的な運営として、節電、節水、ごみの減量化を励行します。
- ・ 各種契約、物品の購入については競争入札を基本とし、経費の削減に努めます。
- ・ 施設運営については、法人本部と連携し、業務の役割分担を行い、効率化を図ります。

#### ウ 苦情受付体制について

- ・ 「上菅田地域ケアプラザ相談窓口」を設け、掲示し利用者の方々に周知をしています。また、関係機関の苦情・相談窓口（保土ヶ谷区高齢・障害支援課、神奈川県国民健康保健団体連合）や第三者委員についても併せて掲示をしています。
- ・ 「なんでもご意見箱」を常時設置し、苦情をはじめ、ケアプラザに対する意見、要望等を受付けます。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ 法人が制定している「災害対策マニュアル」を基本に体制を整えます。
- ・ 「上菅田地域ケアプラザ災害対応マニュアル」を基本に、特別避難場所としての体制を整えます。
- ・ 地域の防災拠点運営委員会（新井小学校地域防災拠点管理運営委員会）に参加し連携を取ります。

#### オ 事故防止への取組について

- ・ 全職員が常に事故の未然防止の意識を持って業務に取り組みます。
- ・ 通所介護事業においては、朝の打ち合わせ時に必ず利用者の方々の状態を確認し、支援の確認を行います。
- ・ 事故報告、インシデント報告は速やかに行い、検証・検討し、事故再発防止に努めます。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 個人情報保護の取組は、年度初めの職員会議、新規採用、異動等の際に必ず研修を行い、職員の意識確認・向上に努めます。
- ・ 個人情報が記載されている書類等は、施錠がされる棚に保管をし、基本的には持ち出し禁止とします。

#### キ 情報公開への取組について

- ・ 地域ケアプラザの情報に関しては、広報紙「まんまるだい通信」にて地域に広く伝えます。
- ・ 通所介護事業の情報に関しては、新聞「ひまわり」にて利用者に伝えます。
- ・ 利用者本人と家族から、サービス内容・情報等その他閲覧希望があれば、適宜開示できる対応に努めます。

#### ク 人権啓発への取組について

- ・ ビデオ学習等で「人権問題の基本」について学びます。そして次のステップではハラスメントや差別問題等の具体的な事例を交えたケーススタディを実施するなど、段階的に理解を深めた取り組みを予定します。

#### ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 県の条例に基づき、館内及び敷地内の禁煙を実施し、利用者の方々にもご協力をお願いします。
- ・ 日々の清掃を基本とし、また定期的な業者による館内清掃を実施し、環境衛生を優先事項として取り組み、利用者の方々にも快適な環境を提供します。

## 介護保険事業

### ● 介護予防支援事業

職員体制	
管理者	1名（常勤兼務）
保健師等	1名（常勤兼務）
主任介護支援専門員	1名（常勤兼務）
社会福祉士	1名（常勤兼務）
プランナー	1名（常勤兼務）

目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住み慣れたご自宅での「豊かな生活」の維持と、細やかな支援が受けられるように活動していきます。</li> <li>・ 具体的には介護保険サービスに頼らない事業展開を軸に、介護予防・日常生活支援総合事業について、地域での受皿作りから住民主体による効果的かつ効率的な活動継続を支援していきます。</li> </ul>

実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）

その他（特徴的な取組、PR等）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ケアプラザでの自主事業や地域で行っているインフォーマルサービスの利用含めて、利用者の生活全般にわたり安心・安楽して自立した生活が維持できるよう支援していきます。まずは既存の活動を更に広めていくことに取り組みます。</li> <li>・ そして、地域における集会所や商店などの資源を利用することで、そこを活動拠点にしていきながら地域での活動事業を支援していきます。</li> </ul>

### 利用者目標（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
175	175	175	175	175	175
10月	11月	12月	1月	2月	3月
180	180	180	180	180	180

● 居宅介護支援事業

職員体制	
管理者	1名（常勤兼務）
介護支援専門員	2名（常勤兼務）
介護支援専門員	1名（非常勤専従）
事務員	1名（常勤兼務）

目標
要介護者が住み慣れた自宅での生活を継続できるよう、介護保険制度・インフォーマルサービスなどについての最新の情報を提供させていただきながら、ご本人だけでなく介護者にとっても適切で納得のできるケアプランが作成できるよう努めます。

実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）

その他（特徴的な取組、PR等）
包括支援センター・行政・医療機関・サービス提供事業所・自治会・民生委員など関係機関との連携を図りながら、質の良いサービスが提供できるよう努めます。

利用者目標（単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
81	81	81	81	81	81
10月	11月	12月	1月	2月	3月
81	81	81	81	81	81

● 通所介護事業

提供するサービス内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入浴サービス</li> <li>・ 食事サービス</li> <li>・ レクリエーション</li> </ul>

実費負担（徴収する項目ごとに記載）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1割負担分</li> <li style="padding-left: 20px;">（要介護1） 763円</li> <li style="padding-left: 20px;">（要介護2） 891円</li> <li style="padding-left: 20px;">（要介護3） 1,023円</li> <li style="padding-left: 20px;">（要介護4） 1,155円</li> <li style="padding-left: 20px;">（要介護5） 1,266円</li> <li>・ 食費負担 500円</li> <li>・</li> <li>・</li> </ul>

事業実施日数、提供時間
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業実施日数 1週 6日</li> <li>・ 提供時間 9:35～16:40</li> </ul>

職員体制															
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">生活相談員・介護スタッフ</td> <td style="width: 15%;">常勤</td> <td style="width: 25%;">3名</td> </tr> <tr> <td>介護スタッフ</td> <td>非常勤</td> <td>11名</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>非常勤</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>調理スタッフ</td> <td>非常勤</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>運転スタッフ</td> <td>非常勤</td> <td>4名</td> </tr> </table>	生活相談員・介護スタッフ	常勤	3名	介護スタッフ	非常勤	11名	看護師	非常勤	3名	調理スタッフ	非常勤	3名	運転スタッフ	非常勤	4名
生活相談員・介護スタッフ	常勤	3名													
介護スタッフ	非常勤	11名													
看護師	非常勤	3名													
調理スタッフ	非常勤	3名													
運転スタッフ	非常勤	4名													

目標
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ デイサービスを利用することによって、他者交流を円滑に行い、社会参加が出来るよう支援します。</li> <li>・ 在宅での生活を継続、維持出来るよう、また家族の介護負担の軽減を考慮した支援をします。</li> <li>・ 個別プログラム、レクリエーション等、内容の充実を図り、楽しんでいただきます。</li> </ul>

その他（特徴的な取組、PR等）

- ・アットホームな雰囲気です。細やかな個別対応を心がけています。
- ・カラオケは少人数でも個室にて実施します。
- ・ご飯と味噌汁は温かい作り立てをその場で提供しています。年1回お楽しみ弁当週間もあります。1食500円。（おやつ代込）

利用者目標（延べ人数／単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
360	360	360	370	370	370
10月	11月	12月	1月	2月	3月
370	370	360	350	350	370

## 介護予防通所介護事業

### 提供するサービス内容

- ・入浴サービス
- ・食事サービス
- ・レクリエーション

### 実費負担（徴収する項目ごとに記載）

- |                   |        |
|-------------------|--------|
| ・ 1割負担分<br>（要支援1） | 1,791円 |
| （要支援2）            | 3,672円 |
| ・ 食費負担            | 500円   |

### 事業実施日数、提供時間

- |          |    |    |        |            |
|----------|----|----|--------|------------|
| ・ 事業実施日数 | 1週 | 6日 | ・ 提供時間 | 9:35~16:40 |
|----------|----|----|--------|------------|

### 職員体制

生活相談員・介護スタッフ	常勤	3名
介護スタッフ	非常勤	11名
看護師	非常勤	3名
調理スタッフ	非常勤	3名
運転スタッフ	非常勤	4名

### 目標

- ・ 自立の為の見守りを行い、生活機能向上を図ります。一日の中で3回ある健康体操行うことで、下肢筋力の低下を予防し転倒事故防止を目指します。
- ・ デイサービスに通う事で、外出の機会を作り、他利用者との円滑な社会交流を目指します。

### その他（特徴的な取組、PR等）

- ・ アットホームな雰囲気です。細やかな個別対応を心がけています。
- ・ カラオケは少人数でも個室にて実施します。
- ・ ご飯とみそ汁は温かい作り立てをその場で提供しています。年1回お楽しみ弁当週間もあります。1食500円（おやつ代込）

利用者目標（延べ人数／単位：人）

4月	5月	6月	7月	8月	9月
70	70	70	70	70	70
10月	11月	12月	1月	2月	3月
70	70	65	65	65	70



## 地域ケアプラザ

### 1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

（目標）

- ・こども、障害、高齢問わず総合相談機関であることを地域に向けて引き続き発信していく。
- ・カフェにおける相談機能を強化していく。

（具体的な計画）

- ・毎月発行の「まんまるだい通信」に総合相談機関であることを掲載して、地域に発信を続ける。企画や情報内容など幅広く発信していく。
- ・地域ケアプラザは高齢者を対象としている認識が広まっているが、実態としては高齢者だけでなく、例えば地域で閉じこもっている方など精神疾患の方も多く対応している。なかなか表に出てこないニーズがあることから、地域におけるサテライト機能として、カフェを相談機能としても強化していく。具体的には隔月に千丸台集会所にきている生活支援センターと地域との連携を強化して、社会資源による地域の担い手発掘や、それと利用者の結びつきを強めていく。

### 2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

（目標）

- ・既存の活動について再確認
- ・新井町の活性化に向けて5職種が連携していく。

（具体的な計画）

- ・生活支援C0の増員に合わせて自主事業から地域で行われている事業まで網羅して、どういう活動状況なのか実態把握していく。
- ・そして、上新連合自治会の再編にともなって新井町単独の自治会、社協、民児協が発足するので、5職種が連携して特に新井町における活動に参加していくことにより、新役員との連携をふかめて活動を盛り上げていく。

### 3 職員体制・育成

（目標）

- ・安定して地域を支える職員配置を維持する。
- ・職員体制は、配置基準を遵守する。
- ・職員育成は、OJTを基本とし、職員一人ひとりが常に向上心を持ち専門性の向上に向けて自己研鑽を行う。

（具体的な計画）

- ・今年度は「安全な車椅子の操作法」、「虐待防止研修」を職員研修の計画として実施する。
- ・生活支援C0の新人教育は4職種を地区別に配置した上で一緒に活動して学びを深めるようにする。

### 4 地域福祉のネットワーク構築

（目標）

- ・地域の各団体（自治会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、商店会、医療、学校、高齢者、子育て、障害者等）との連携を強化するため、積極的に地域へ出て行き、ネットワークの構築を図る。

（具体的な計画）

- ・新たに誕生した上菅田地区及び新井町地区のネットワーク構築に向けて住民活動支援を積極的に行う。
- 上菅田町地区では「上菅田茶屋」を拠点とした活動支援を進め、新井町地区では新

井町会館の活用を含めネットワーク拠点づくりを実施する。

## 5 区行政との協働

(目標)

- ・昨年度に策定した第3期地域福祉保健計画を地域に根付かせて広めていく。

(具体的な計画)

- ・日常業務を通して関連各課ときめ細かい連携を構築する。
- ・ほっとなまちづくりや地域における総会、幹事会など様々な場面を通じて区や区社協と協働して参加して、計画の内容からその趣旨などについて説明して、地域におけるまちづくり活動の理解を広げていく。
- ・支援チームによる活動を続けていくことで地域のニーズをさぐっていき新しい事業に展開できないか検討していく。

## 地域活動交流部門

### 1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

(目標)

- ・今年度も各地域の会合、イベント等に参加し民生委員、自治会役員、地域住民等と連携して、情報提供や情報交換を行います。
- ・地域の支援者との話し合いの場を設け、地域活動、地域の課題やニーズ等の情報を収集します。

(具体的な計画)

- ・上菅田地域ケアプラザエリアにある4地区の地域活動における中心人物の話し合いの場を設定したいと考えています。  
それぞれの地域の悩みや取り組み等の情報共有、そこで出た課題等を話し合っていきます。  
話し合うテーマは話し合いの中で出てくるよう促し、独居高齢者、認知症、子どもの貧困、障がい児への支援等それぞれの地域で抱える課題を共有し、取り組みへの参考になる様にしていく予定です。

### 2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

(目標)

- ・ケアプラザが趣味や特技を披露する場として利用できることを周知していきます。  
ケアプラザ自主事業、デイサービス、地域イベントで披露して頂き、練習する場としても利用できることを周知していきます。
- ・新しい利用団体の獲得を目標にすえます。

(具体的な計画)

- ・地域の会合等にて貸室利用の案内・情報提供、趣味や特技の活動発表の依頼をしていきます。
- ・ケアプラザ文化祭を開催します。

### 3 自主企画事業

(目標)

- ・課題のある自主事業について、地域の方と協議していく。必要に応じて地区社協等との共催事業に転換することも検討していきます。
- ・ケアプラザだけでイベントを開催するのではなく、地域に出ていき、地域と連携した事業立ち上げを図ります。
- ・今年度から新たに配置された生活支援コーディネーターと連携した事業を開催して

いきます。

(具体的な計画)

- ・ 買い物おたすけマン、ふれあい収集について話し合う場として千丸台地区社会福祉協議会、てらん広場、プラザで協議していく。そこでは事業についての話し合いだけでなく、3者が連携して行える取り組みも検討していきます。
- ・ 障害についての講座を子育て支援連絡会と共催で開催し、障害理解を地域へ発信していきます。
- ・ 国大生と学齢児余暇支援事業を企画していきます。  
まずは国大生と企画段階から関わり、つながりづくりを進め、上菅田エリアで実施し、今後他のエリアに広げていきたいと考えています。
- ・ 生活支援コーディネーターと連携して高齢者・シニア世代を対象とした「いざという時に役立つDIY講座」、小学生を対象とした「夏休みの工作教室」を開催します。  
例えば、  
DIY講座：障子紙の貼り方など

#### 4 ボランティアの育成及びコーディネート

(目標)

- ・ 区ボランティアセンターと情報交換し、地域のニーズに合ったボランティアの発掘をしていきます。
- ・ 生活支援事業のボランティア育成をしていきます。

(具体的な計画)

- ・ 区ボランティアセンターと連携し、地域のボランティアグループ同士の情報交換会を行い、地域課題の把握・解決を目指す。
- ・ 各エリアで立ち上がったボランティアグループの会合に参加し連携していきます。

## 地域包括支援センター

### 1 総合相談・支援

#### 総合相談

(目標)

- ・ 地域情報の集約を行い、必要な支援に繋げていく。

(具体的な計画)

- ・ 地域での役員や介護保険事業所など長く携わっている方たちが多くいらして、顔の見える関係作りを充実させていきお一人お一人適切な支援につなげていく。

#### 地域包括支援ネットワークの構築

(目標)

- ・ 4つの地域ごとでの地域ケア会議の開催
- ・ 同じく各民児協への参加。

(具体的な計画)

- ・ 昨年度に行えなかった新井町、上菅田町について特に今年度は地域ケア会議を開催する。

#### 実態把握

(目標)

- ・ 相談票から地域における課題(ニーズ)の抽出及び分析を行う。地域におけるニーズから新しい事業へ展開していく。

(具体的な計画)

- ・毎月、区役所と情報を共有化している相談表について各項目における分析をして、担当エリアにおける課題を探り、次年度につながるような新しい事業に展開できるようにしていく。これに関しては職種に拘らず3職種において検討していく。

## 2 権利擁護

### 権利擁護

(目標)

- ・後見制度の理解を専門職及び地域住民に対して広めていく。

(具体的な計画)

- ・昨年度の施設を対象としたインタビューから課題もみえていて、施設の現場を担っている職員の方たちに対して説明していく必要性もあり、アウトリーチという形をとり施設において制度学習会を行う。
- ・併せてケアマネ連絡会やサロンなどの活動時にこまめに後見制度の説明や相談について案内していく。

### 高齢者虐待

(目標)

- ・横浜市における新しい虐待防止指針の読み合わせ確認をする。
- ・そして新しい指針を先ずは介護保険事業所に広めていく。

(具体的な計画)

- ・先ず区役所内において各包括及び行政職員と新しい指針について読み合わせして確認する。
- ・次にケアマネ連絡会を通じて担当エリアに拘らず近隣の事業所にも声をかけて、新しい虐待防止指針についてケアマネジャーと確認する。

### 認知症

(目標)

- ・地域内における各小・中学校での認知症サポーター養成講座の開催。
- ・学校PTAにおける保護者向けの講座開催。
- ・新井町の新しい自治会館における講座開催。
- ・引き続き講座を開催することによって小中学生から両親世代への認知症理解や関心普及と、いわゆる子育て世代働き世代に向けて講座を行うことで、生活支援事業など地域の事業を担ってくれるボランティアの発掘を目指す。

(具体的な計画)

- ・オレンジロバの会を運営しながら、昨年度に引き続き今年度はエリア内の全小・中学校において講座を開催する。
- ・更にPTAの保護者向けに講座を開催していく。
- ・新しく上新地区(新井町)が生まれたので、新井町新自治会館において養成講座を開催する。

## 3 介護予防マネジメント

### 介護予防ケアマネジメント力

(目標)

- ①サービス事業対象者・事業対象者に対して、インフォーマルサービスを組み込んだケアマネジメントができる。
- ②把握した事業対象者に対して、訪問型短期予防サービスが展開できる。  
3委託ケースの介護予防ケアマネジメントについて、ケアマネジャーにアドバイス

できる。

(具体的な計画)

- ・運動機能や口腔機能低下の他にうつや閉じこもり傾向があり、参加型フォローでは困難な事業対象者は区と協働し、本人の意思を尊重しつつ前向きに取り組めるよう努める。
- ・問題のある委託ケースの担当者会議に出席し、適切なアセスメントとプランニング、きらり☆シニア塾等のインフォーマルサービスの活用をアドバイスする。

#### 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

##### 地域住民、関係機関等との連携推進支援

(目標)

- ・千丸台、笹山、上菅田の各地域で定期的に行われている会議や集まりに積極的に参加し、地域住民と関係者への情報提供と情報の共有、連携に努め、地域の課題解決に向けて話し合います。また新しく新井町地域での活動の展開を、関係機関と連携をしながら進めていきます。
- ・既存の連絡会やサロン、ぷらざカフェを通して、医療機関、ケアマネジャー、民生委員、地域住民とのネットワークづくりに努めます。

(具体的な計画)

- ・「ぷらざカフェ千丸台」で千丸台地区社会協議会、関係機関と連携を取りながら、予防や地域ニーズに沿った講座の開催を行います。
- ・「ぷらざカフェ笹山」で、一人暮らしの方や認知症の方の参加を呼びかけ、地域住民と一緒に企画しながらサロンを充実させていきます。
- ・さらに上新地区で開催している上菅田いっぷく茶屋での「ぷらざカフェ」の展開を検討中。講座や教室、軽食作りなどを実施し、広く周知し多くの地域住民に参加してもらい情報の提供を行います。
- ・ぷらざカフェをケアマネジャーにも周知し参加の呼びかけを行い、民生委員、地域住民との連携に繋げていきます。

##### ○地域との連携会議&連絡会

- ・各地区のほっとなまちづくり会議
- ・千丸台情報連絡会(隔月1回)
- ・笹山支え合い連絡会  
(年2回、施設見学会&情報交換会)
- ・上新地区民児協議会への参加
- ・地域ケア会議(随時開催)
- ・ケアマネ連絡会「20日会」  
(年2回、民生委員との合同連絡会)

##### 医療・介護の連携推進支援

(目標)

- ・協力医との連携をさらに強めます。
- ・定期的に行っている「ケアマネ連絡会」で医療との連携をテーマに勉強会と情報交換会を行い、関係機関によるネットワーク作りの構築を図ります。
- ・「ぷらざカフェ」を通して、顔の見える関係作りと関係機関の連携に努めます。

(具体的な計画)

- ・区全体の開催を踏まえて担当エリア内での医療連携相談会を開催します。
- ・「ぷらざカフェ千丸台」「ぷらざカフェ笹山」のサロンの中で、医療機関、ケアマネジャー、民生委員、地域住民の情報交換の場を設定します。
- ・地域ケア会議：ケアマネジャー、民生委員と連携して、協力医、または近隣の医療機関に参加を依頼し、地域の課題解決に向けて検討します。
- ・合同ケアマネ連絡会(多職種連携連絡会)：11月開催予定

区役所、在宅医療相談室、保土ヶ谷区内7包括との合同開催。  
・医療介護福祉連絡会：1月予定  
近隣の事業所と医療機関、エリアの民生委員が集まり、情報交換と情報の共有を行います。

#### ケアマネジャー支援

(目標)

- ・相談への支援、支援困難ケースへの支援、緊急対応時の支援等を随時行います。またエリア内居宅支援事業所へ訪問し、情報提供や相談支援等を行いケアマネジャーへの支援に努めます。
- ・区内7包括で合同開催している「合同ケアマネ連絡会」と保土ヶ谷区居宅事業所連絡会「ほどがやケアマネット」で、講師を依頼しての研修会や事例検討会を開催し、スキルアップに努めます。
- ・新人、就労予定ケアマネジャーへの支援として、実習、研修の開催や就労後のケアを行います。

(具体的な計画)

- 合同ケアマネ連絡会：年10回開催します。(講座、事例検討会等)
- ケアマネ連絡会「20日会」：上菅田エリアのケアマネジャーを対象に7月、10月、3月に医療機関、民生委員との合同勉強会と情報交換会を開催します。
- ほどがやケアマネットへの支援：年4回の研修会開催と役員会への参加
- 新任、就労予定ケアマネジャーへの支援：4日間の研修会を開催予定。
- これまでの新任ケアマネ研修会参加者で、上菅田エリア事業所のケアマネジャーを対象にフォローアップを行います。

#### 多職種協働による地域包括支援ネットワーク

(目標)

必要に応じて地域ケア会議を開催し、多職種、専門機関と連携をとりながら課題解決に向けて取り組みます。

また、顔の見える関係作りと日常の連携活動に繋げるため、多職種連携連絡会を継続して開催します。

(具体的な計画)

- ・地域ケア会議の開催  
千丸台、笹山、上菅田、新井町の各地域のケースをケアマネジャー、地区民児協など地域住民のニーズを拾いながら必要に応じて開催します。
- ・合同ケアマネ連絡会(多職種連携連絡会)：11月開催予定  
区役所と保土ヶ谷区内7包括との合同開催。
- ・医療介護福祉連絡会：1月予定  
近隣の事業所と医療機関、民生委員が一同に集まって情報交換と情報の共有を行います。

## 介護予防事業

#### 介護予防事業

(目標)

- ・参加しやすい身近な地域会場で、地域開業医と連携し、住民状況に適した効果的な普及啓発を展開していく。
- ・地域リハビリテーション活動支援事業を活用して、リハビリテーション専門職の介入を図り、地域自主活動グループの活動内容の強化と継続を支援する。

(具体的な計画)

【介護予防普及啓発】

- ・介護予防教室『G o G o 健康！きらり☆シニア教室』の開催。  
超高齢化の2大団地と上新の3地区で、自らの生活に取り入れやすい効果的な介護予防教室を開催する。
- ・地域開業医による健康講座『のぼそう！健康寿命』を3地区で開催。  
増加している脳血管疾患、脊柱管狭窄症等のロコモティブシンドローム、認知症の3大疾病を含めた生活習慣病と生活不活発発病の予防啓発に努める。

#### 【地域介護予防活動支援】

- ・地域活動グループ連絡会の開催。  
活動の改善や活性化を目指して、他のグループとの情報交換やネットワーク化を図る。
- ・ボランティアスキルアップ研修の開催。活動グループリーダーに対し理学療法士を活用した運動療法研修を実施し、個々のスキルアップがグループ全体のプログラムの質の向上につながることを目指す。
- ・地域活動グループ運営支援。  
理学療法士による活動状況のアセスメントと、参加者の年齢層、身体能力に適した運動プログラムのアドバイスを、活動の継続に努める。  
会食会に於いて、言語聴覚氏による「コミュニケーション」と「食」重要性について研修を開催し、ボランティアメンバーが口腔体操を担えるよう働きかける。
- ・地域活動グループ立ち上げ支援。

## 生活支援体制整備

### ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

#### （目標）

- ・地域のニーズや既存の支援状況を把握し、不足資源を特定する。
- ・地域アセスメントを行う。

#### （具体的な計画）

- ・地域のニーズを把握するために、地域の活動やサロン、会合等に積極的に出席する。
- ・包括の相談票からニーズを把握し分析を行う。
- ・エリア地域のインフォーマルサービス一覧の作成。
- ・昨年度までのおたすけマンの活動から得たニーズや情報の整理。

### 圏域レベルの協議体の設置・開催

#### （目標）

- ・地域が必要としている既存サービスの充実や強化を図ることができるような協議体を開催する。

#### （具体的な計画）

- ・現在地域で活動されている方は役割が1つではなく、民生委員の実働をみても、年間130時間と多忙な為、これ以上の地域の負担を増やさず、既存協議体の更なる充実や強化を図ることで、地域のニーズに答えられるような取り組みをしていく。

### 圏域レベルの目標・取組事項の設定

#### （目標）

- ・既存サービスを地域へ周知し、インフォーマルサービスの更なる充実を図る。
- ・地域に出ることで、地域の主体的な取り組みを把握し、支援する。

#### （具体的な計画）

- ・昨年度までのおたすけマンの活動の中で、高齢者が情報を得るには、紙ベースでは限界があることを感じたので、インフォーマルな活動の情報提供を、4職種と連携

しながら地域に出て行っていく。

- ・地域が主体的に取り組もうとしている活動に対し、それが円滑に進められるようサポートする。

#### 具体的な取組事項への着手

(目標)

- ・4職種と連携し、地域住民の生活支援、介護予防の充実を推進。
- ・さまざまな世代に地域のインフォーマルサービスを周知させていくことにより、高齢者への情報の周知につなげる。
- ・地域の高齢者の見守りを強化。
- ・担い手の人材発掘。

(具体的な計画)

- ・子育て世代の女性は近隣での就業率が高く、地域の高齢者との関わりも多いので、包括が開催している認知症サポーター養成講座を、PTA向けに開催。地域の見守りの目を増やすと共に、PTA世代からの人材発掘を狙う。



# 平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名：上菅田地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日  
(単位：千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護	生活支援
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	19,594	29,094	148					5,789
	介護保険収入				9,900	11,160	47,500	0	
	その他					280	550		
	<b>収入合計(A)</b>	<b>19,594</b>	<b>29,094</b>	<b>148</b>	<b>9,900</b>	<b>11,440</b>	<b>48,050</b>	<b>0</b>	<b>5,789</b>
支出	人件費	10,689	25,519			10,840	33,645		5,480
	事務費	641	365			300	3,500		
	事業費	1,146	926	148		300	8,400		309
	管理費	5,747	1,528						
	委託費				5,700				
	その他								
	修繕費	474	126						
	協力医謝金		630						
	消費税								
	運営協議会費用	42							
	<b>支出合計(B)</b>	<b>18,739</b>	<b>29,094</b>	<b>148</b>	<b>5,700</b>	<b>11,440</b>	<b>45,545</b>	<b>0</b>	<b>5,789</b>
<b>収支 (A) - (B)</b>		<b>855</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>4,200</b>	<b>0</b>	<b>2,505</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

## 平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
配食サービスまんまる	①高齢者	410,000		409,600		410,000	
	②32人×32回						
	③400円						
ミニデイてらん森の友	①高齢者	115,000		90,000		115,000	
	②25人×12回						
	③300円						
てらんカフェ	①地域	119,000		112,500		119,000	
	②25人×45回						
	③100円						
てらん茶屋	①地域	62,000		42,000		62,000	
	②35人×12回						
	③0～150円						
きらきらコパン	①乳幼児	8,000		6,000		8,000	
	②20人×3回						
	③100円						
てらんこども太鼓	①子ども	24,000					24,000
	②30人×12回						
	③0円						
楽しく健康体操	①高齢者	50,000			50,000		
	②30人×2回						
	③0円						
笹山夏祭り	①地域	13,000		12,500		13,000	
	②250人						
	③50円						
千丸台文化祭&福祉バザー	①地域	40,000		12,000		40,000	
	②120人						
	③100円						
まんまるフェスタ	①地域	230,000					230,000
	②2000人						
	③0円						
夕焼けどんどこフェスティバル	①地域	30,000				30,000	
	②250人						
	③0円						
ボランティア懇親会	①その他	100,000					100,000
	②40人						
	③0円						
てらんこども太鼓&なまかの輪太鼓交流会	①子ども・障害者	30,000		30,000		30,000	
	②60人						
	③500円						
ぷらざカフェ千丸台	①地域	5,000		0			5,000円
	②400人						
	③0						

## 平成28年度 自主事業収支計画書

ぷらざカフェ笹山	①地域						
	②400人	20,000		0			20,000円
	③0						
		1,256,000	0	714,600	50,000	827,000	354,000

事業ごとに別紙に記載してください。

# 平成28年度 自主事業計画書

## 横浜市上菅田地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数														
ミニデイサービス てらん「森の友」	<p>目的：原則として介護保険によるサービスを利用していない高齢者（主に独居者）へ、引きこもり防止のために外出の機会を提供する。</p> <p>内容：</p> <table border="0"> <tr> <td>4月花見&amp;レク</td> <td>11月太鼓で笑って楽しく健康法</td> </tr> <tr> <td>5月生演奏で歌う会</td> <td>12月クリスマス会</td> </tr> <tr> <td>6月コンサート</td> <td>1月新年会</td> </tr> <tr> <td>7月剣舞</td> <td>2月津軽三味線</td> </tr> <tr> <td>8月夏祭り</td> <td>3月阿波踊り</td> </tr> <tr> <td>9月千丸台保育園交流会</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10月ミニオリンピック</td> <td></td> </tr> </table>	4月花見&レク	11月太鼓で笑って楽しく健康法	5月生演奏で歌う会	12月クリスマス会	6月コンサート	1月新年会	7月剣舞	2月津軽三味線	8月夏祭り	3月阿波踊り	9月千丸台保育園交流会		10月ミニオリンピック		第2土曜日 (12回)
4月花見&レク	11月太鼓で笑って楽しく健康法															
5月生演奏で歌う会	12月クリスマス会															
6月コンサート	1月新年会															
7月剣舞	2月津軽三味線															
8月夏祭り	3月阿波踊り															
9月千丸台保育園交流会																
10月ミニオリンピック																

事業名	目的・内容	実施時期・回数
配食サービス まんまる	<p>目的：独居高齢者、食事作りが困難な方への支援</p> <p>内容：1食400円のお弁当を配食する</p> <p>対象：主に上菅田町、新井町在住の高齢者</p>	第1・2・3水曜日 (32回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康づくり教室	<p>目的：高齢者の健康と体力の維持、向上</p> <p>内容：高齢者向けの健康体操</p> <p>対象：高齢者</p> <p>共催：健康リーブくらぶ</p>	毎月第1・3木曜日 (24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
てらんクラブ (親子体操教室)	<p>目的：発達機能や情緒を養う</p> <p>内容：親子で楽しみながら体を動かす</p> <p>対象者：就学前親子</p> <p>共催：健康リーブくらぶ</p>	毎月第1・3木曜日 (24回)

# 平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
てらんカフェ	目的：地域の方々の憩い・交流の場として、またボランティア人材発掘のため 内容：ボランティアによる喫茶サービス 対象：地域	毎週木曜日 (45回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ図書館	目的：近隣地域の子育て中の親子へ仲間づくりや交流による子育て支援 対象者：未就学児 内容：お部屋の開放。おもちゃ図書館にあるおもちゃやビデオ、絵本で遊んでもらう。	月曜日～土曜日 (70回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ビデオ・DVD・絵本 大型紙芝居等の貸し出し	目的：近隣地域の子育て中の親子へ仲間づくりや交流による子育て支援 対象者：未就学児 内容：おもちゃ図書館にあるおもちゃやビデオ、絵本を貸し出す。	常時実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域の夏祭り参加	目的：地域の夏祭りに参加し、繋がりを深めケアプラザを知ってもらう。 内容：出店、相談コーナー 対象：地域	8月 笹山

# 平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域の福祉祭り参加	<p>目的:地域のお祭りに参加し、繋がりを深め近隣福祉事業所を知ってもらう。</p> <p>対象:地域</p> <p>内容:出店、相談コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・千丸台文化祭&amp;福祉バザー</li> <li>・ほっとな福祉健康祭り</li> </ul>	<p>11月 千丸台</p> <p>11月 上菅田、新井</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
まんまるフェスタ	<p>目的:ケアプラザ・てらん広場が中心となりお祭りを開催することで、障害を持ったてらん広場利用者への理解、地域との繋がり作りを図る。</p> <p>対象:地域</p> <p>出店:手作り食べ物、雑貨、地域作業所製品販売他、施設紹介コーナー、被災地作業所授産品の販売等</p> <p>ステージ企画:ダンス、歌、バンド演奏他</p>	<p>10月 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
区民祭り	<p>目的:区民が多数来場する「区民まつり」に区内すべてのケアプラザの担当職員が参加することで、顔の見える関係づくりを図る。そして、ケアプラザが地域住民にとって身近で気軽に相談・活動できる施設であることを理解していただき今後の福祉保健活動へとつなげる。</p> <p>内容:自分のエリアのマップにお薦めの場所だけでなく、危険な場所なども記入してもらう。吹き出しの付箋を使用する事で地図上わかりやすくなるようにし、又区全体のマップを前方目立つように置いて来場者の興味がわくようにする。</p>	<p>10月 1回</p>

事業名	目的・内容	実施時期・回数
楽しく健康体操	<p>目的:この事業開始当初は介護者支援講座の一環として始まった為、介護者同士の交流や気分転換が主目的であった。しかし、介護予防の観点から自分自身の介護予防が主目的になっている。また、地域の転倒骨折予防教室グループのリーダー研修としても利用されるようになってきている。</p> <p>対象:体操に興味のある高齢者の方</p> <p>内容:お手玉やタオルを使った体操など</p> <p>講師:日永保美先生(ヤン・スポーツ企画)</p>	<p>6月、12月(2回)</p>

# 平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
喫茶コーナー	目的：喫茶サービスによる憩いの場づくり。 対象：地域 内容：受付カウンターにてコーヒーサービス。	常時実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉作業所 製品販売・調整	目的：障がい者の福祉向上と製品販売によるより良い 地域交流 対象：地域 内容：近隣福祉作業所の小物、パンやお菓子、味噌、豆腐 などの販売・調整	常時実施

事業名	目的・内容	実施時期・回数
買い物 「おたすけマ ン」	目的：千丸台団地高齢者、障がい者への買い物支援、千丸 台商店街の活性化、幸陽園利用者の社会参加 対象：千丸台団地在住の高齢者・障がい者 内容：千丸台団地在住の高齢者・障がい者を対象に、幸陽 園利用者が千丸台商店街・自治会・地区社協と連携 して、高齢者の買い物を代行する。	月～金曜日 (130回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
配食 「おたすけマ ン」	目的：笹山団地高齢者、食事作りが困難な方への支援 対象：笹山団地高齢者、障がい者 内容：法人内の障がい者施設の幸陽園を利用している障が い者がお弁当を作り、プラザボランティアと一緒に笹山団 地にお住いの高齢者・障がい者にお届けしている。	配達：毎週木曜日 回収：毎週金曜日 (103回)

# 平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゴミだし 「おたすけマン」	目的：千丸台団地高齢者・障がい者へのゴミだし支援、てらん広場利用者の社会貢献 対象：千丸台団地高齢者、障がい者 内容：資源循環局のふれあい収集をケアプラザ・てらん広場が引き継ぎ、てらん広場の利用者と職員が安否確認を兼ねたゴミ回収を行う。	月～金 (260回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
千丸台朝市	目的：千丸台の朝市に参加し、繋がりを深め上菅田地域ケアプラザを知ってもらう。 対象：地域 内容：模擬店、フリーマーケット	偶数月第1日曜日 4月、6月、10月、 12月、2月 (5回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
てらん茶屋	目的：地域住民である子ども、大人、高齢者、障害児者の憩いの場・ふれあいの場としている。 内容：男性料理教室を卒業した3名がボランティアとして、手作りケーキ等を提供している。	第3土曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
きらきらコパン	目的：近隣地域在住で、子育て中の親子への仲間作り、交流の場を提供。季節に応じたイベント、子育て支援の情報を提供。 講師：うさちゃんクラブ 内容：5月：まるめてあそぼう 9月：未定 12月：クリスマス会	5月・9月・12月 (3回)



# 平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
てらんこども太鼓	<p>目的：障がいのある子とない子が地域の一員として当たり前暮らし、関わりをもち、地域の中で一緒に学べる場の提供。</p> <p>内容：個別支援学級と一般学級に通う子ども達の合同太鼓教室</p> <p>対象：上菅田、新井、笹山の小・中学校に在学の個別支援学級、一般学級に通う子ども達</p> <p>講師：ほどがや希望の家 島田 直樹 氏</p>	第4日曜日 (12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア懇親会	<p>目的：登録ボランティアの交流、ボランティアを労う</p> <p>対象：登録ボランティア</p> <p>内容：昼食を食べながらの交流会。各団体のメンバーより、各事業の説明や自己紹介など</p>	2月：1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
エアロビクス教室 アン・ドゥ・トロ	<p>目的：地域住民の健康づくりとして、音楽に合わせた運動と脳トレ教室。若い世代から運動習慣をつける機会の提供。</p> <p>内容：音楽に合わせて体を心もリフレッシュ、楽しく体を動かし運動の中に脳トレを取り入れる。</p>	月1回（月曜日） 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアプラ文化祭	<p>目的：貸室利用している団体が日頃の練習成果を発揮できる場を提供。地域住民を招くことで、貸室利用している教室への参加のきっかけづくりを図る。</p> <p>対象：地域住民</p> <p>内容：貸室利用団体によるコンサート、展示</p>	12月

# 平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
どんどこ太鼓B	<p>目的：地域住民の健康づくり、介護予防の一環として行う太鼓教室。リズムを覚えて太鼓を叩くことにことごとくによって脳の活性化と体力の向上を図る。</p> <p>対象：地域の高齢者</p> <p>内容：太鼓の練習と地域のおまつり等で太鼓演奏を行う。</p>	月1回（日曜日） 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
てらんこども太鼓&なかまの輪太鼓交流会	<p>目的：法人内グループホームの障害者で結成されている成人和太鼓チーム「なかまの輪太鼓」とケアプラザ自主事業の「てらんこども太鼓」が太鼓を通じて参加者同士の交流を図る。また、お互いの演奏を観ることで、活動への意欲向上を図る。</p> <p>内容：それぞれチームの練習の成果を発表し合い、その後一緒に演奏。太鼓演奏後は交流会を開催。餅つき大会をし、自分でついた餅とこちらで用意したお弁当を食べながら交流を図る。</p>	12月：1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害者余暇支援事業 ほっとフレンズなつ	<p>目的：学齢期障害児への長期休暇中の余暇支援とその御家族へのレスパイト。また、ボランティア育成。</p> <p>対象：学齢期障害児、高校生以上ボランティア</p> <p>内容：夏祭り&amp;イベント体験を実施。参加者とボランティアがペアになり、模擬店と腹話術の鑑賞、バルーンアートの体験を予定している。</p>	8月：単発 ※説明会がある為計2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障害者余暇支援事業 ほっとフレンズはる	<p>目的：学齢期障害児への長期休暇中の余暇支援とその御家族へのレスパイト。また、ボランティア育成。</p> <p>対象：学齢期障害児、高校生以上ボランティア</p> <p>内容：春祭り&amp;イベント体験を実施予定。</p>	3月：単発 ※説明会がある為計2回

# 平成28年度 自主事業計画書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夕焼けどんどこフェスティバル	目的：肢体不自由、知的障害を持った子どもとその親を対象に余暇を実施し、親子で楽しめるプログラムを提供。 内容：上菅田特別支援学校、個別支援級の親子を対象に余暇を実施する。コンサート、模擬店、花火。模擬店は地域のボランティアグループに依頼。	9月：1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
まんまるキッズ	目的：近隣地域在住で、子育て中の親子の仲間作り、交流の場を提供。子育て支援の情報を提供。 また、父向けイベントやデイサービス高齢者との多世代交流も実施していく。 内容： 6月「おじいちゃんおばあちゃんと七夕を飾ろう」 10月「ハロウィンでおじいちゃんおばあちゃんと交流会」 2月 未定	6月、10月、2月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぷらざカフェ千丸台	【目的】 ①地域に出向き専門職がお話を伺い、関係機関の紹介や地域の情報提供を行う身近な相談窓口とする。 ②講座開催を通じて周知啓発を図ると共に、しゃべり場として顔の見える関係づくりに努める。 【対象】 地域住民 【内容】 ①生活支援センターと共催、精神保健福祉士を交えて地域精神疾患の方のつどい ②施設協力医による医療相談 ③包括による介護予防、終活などの講座開催と軽食会	偶数月第2水曜日 毎月第4水曜日の 13:00～14:00 ※8月と12月は 休み

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ぷらざカフェ笹山	【目的】 ①地域に出向き専門職がお話を伺い、関係機関の紹介や地域の情報提供を行う身近な相談窓口とする。 ②講座開催を通じて周知啓発を図ると共に、しゃべり場として顔の見える関係づくりに努める。 【対象】 地域住民 【内容】 ①包括による介護予防、終活などの講座開催と軽食会 ②同時に介護予防目的に小物作りや麻雀、囲碁、将棋、和太鼓教室を提供している。	毎月第4火曜日の 10:00～15:00 ※8月と12月は 休み